

# 入間市 橋梁長寿命化修繕計画

令和7年3月

入間市 都市整備部 道路整備課

# 1. 修繕計画更新の背景と目的

## 計画更新の背景・目的

- 入間市では、180 橋の橋梁(道路橋:169 橋 横断歩道橋:11 橋)を管理しています。管理橋梁 180 橋のうち、2024 年時点で供用開始から 50 年を経過した“高齢化橋梁”は、道路橋が 26 橋(16%)、横断歩道橋が 1 橋(9%)となっています。これが 10 年後の 2034 年には道路橋は 33 橋(20%)、横断歩道橋は 3 橋(27%)へと増加し、増加数はそれほど多くありませんが、将来的に高齢化橋梁の増加が見込まれます。
- 高齢化橋梁の増加に伴い、将来的に維持更新費の増大が予想されることから、今後の計画的・効率的な橋梁の維持管理を実現するため、最新の点検結果を踏まえて修繕計画の更新を行います。

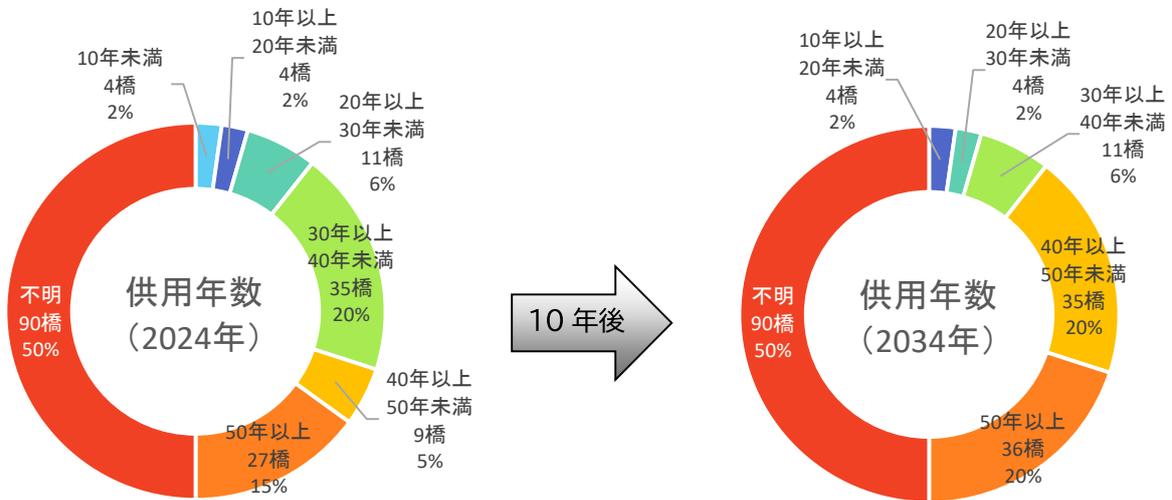


図 1-1. 供用年数の推移(橋梁 180 橋)

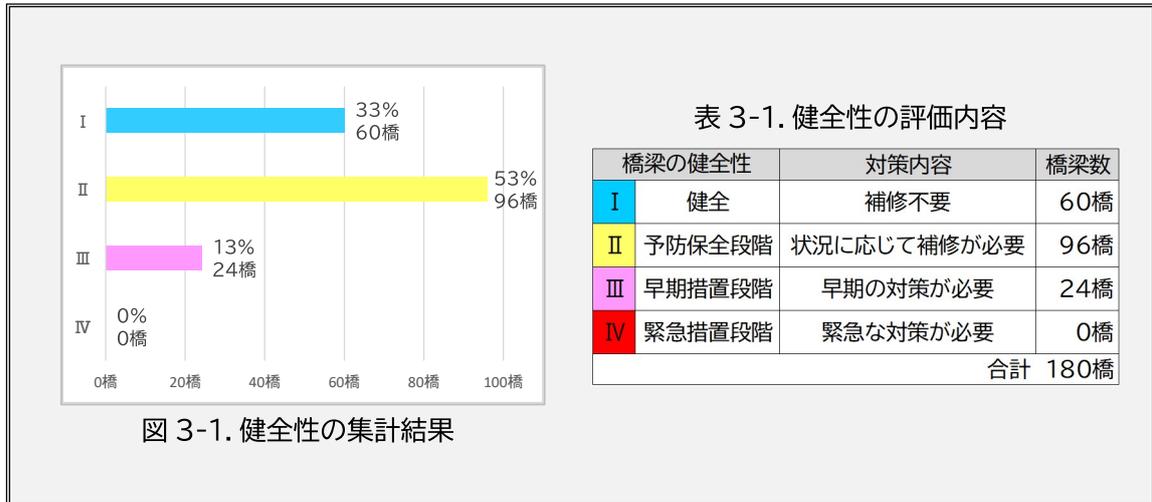
## 2. 修繕計画の対象橋梁

表 2-1. 修繕計画の対象橋梁

	1 級市道	2 級市道	その他市道	合 計
全管理橋梁数	20 橋	21 橋	139 橋	180 橋
対象橋梁数(前々回:平成 25 年度)	14 橋	15 橋	44 橋	73 橋
対象橋梁数(前回:令和元年度)	18 橋	20 橋	131 橋	169 橋
対象橋梁数(今回:令和 6 年度)	20 橋	21 橋	139 橋	180 橋

### 3. 修繕計画の実施状況

#### 対象橋梁の点検結果



#### 修繕計画の実施状況一例

2019年から2023年の5年間で実施した修繕の実施状況の一例は以下のとおりです。

##### ■補修事例



## 4. 老朽化対策における基本方針

- 損傷が大きくなる前に予防的な対策を行う「**予防保全型**」の管理を基本とし、将来の架替え回数を減らすことで維持修繕費用の縮減を図ります。
- すでに損傷が顕在化してしまっている橋梁(健全性Ⅲと診断した橋梁)は「**事後保全型**」として管理し、今後損傷を補修し健全性が改善された後に「**予防保全型**」の管理へ移行させます。

## 5. 集約・撤去の方針

- 将来における維持管理費の縮減を目指し、管理橋梁の集約・撤去について検討を実施しました。
- 検討にあたっては橋梁の健全性や利用状況などを十分に考慮し、候補橋梁の抽出を行いました。
- 今後 10 年間で 10 橋の集約・撤去を目標とし、維持管理費の縮減を目指していきます。

## 6. 新技術等の活用方針

- 定期点検はこれまでに実施した結果を踏まえ、点検作業の効率化や高度化、コスト縮減効果を見据え、国土交通省から出されている「点検支援技術性能カタログ」掲載の新技術について活用検討を実施し、積極的な採用を行うことでコストの縮減を目指します。
- 新設工事や補修工事などの実施においては「NETIS(新技術情報提供システム)」掲載の新工法や新材料の検討を実施、活用することでコスト縮減を目指します。

## 7. 費用の縮減に関する具体的な方針

- 今後 10 年間で 10 橋の集約・撤去を実施し、維持管理費約 400 万円のコスト縮減を目標とし、新設・補修工事においては新工法や新材料を活用し、工事費約 1000 万円のコスト縮減を目指します。

## 8. 今後の維持管理方針

### 定期点検の実施

■ 5年毎に定期点検を行い、橋梁の損傷状態を把握します。

### 日常管理の実施

■ パトロールを行い、損傷状況や異常の有無の確認に努めます。

■ 清掃などの維持作業を行い、橋梁の損傷やその要因の解消に努めます。

■ 橋梁部の路面の段差といった損傷も維持作業で補修し、安全な通行ができるように努めます。

### 修繕計画の見直し

■ 定期点検の結果や修繕計画の実施状況を踏まえ、定期的に計画の見直しを行い、効率的な維持管理を図っていきます。

## 9. 今後 10 年間で予定している事業計画

■ 点検により診断した健全性に加え、橋梁の利用状況や橋梁下の交差物といった橋梁が持つ重要度の要素を加味し、総合的に検討した事業計画を立案しました。

■ 今後 10 年間で予定している修繕実施予定の橋梁は以下のとおりです。

表 9-1. 修繕実施予定橋梁(今後 10 年間)

番号	橋梁名	路線名	橋長 (m)	有効 幅員 (m)	架設 年次	供用 年数	最新 点検 年次	定期点検及び修繕時期(今後10年間)									備考		
								R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034		R17 2035	
1	中神3号橋	市道C1200号線	27.3	7.0	1992	32	2021	●	○					○					
2	西三ツ木橋	市道C963号線	27.3	7.0	1992	32	2022	●	○						○				
3	千代橋	市道B356号線	21.2	4.5	1968	56	2021	●	○					○					
4	南峯橋	市道幹36号線	28.4	16.0	1992	32	2022		●	○					○				
5	木蓮寺大久保橋	市道C1130号線	35.6	7.0	1992	32	2022		●	○					○				
6	新霞橋	市道A319号線	28.0	8.6	1990	34	2021	○	●					○					
7	東金子3号橋	市道幹24号線	30.8	6.0	1973	51	2021	○		●				○					
8	桂橋	市道幹36号線	11.7	4.5	1965	59	2021	○		●				○					
9	下谷ヶ貫橋	市道幹34号線	27.5	7.0	1992	32	2022		○		●				○				
10	寺竹中道橋	市道C1023号線	28.5	5.0	1992	32	2022		○			●			○				
11	金子16号橋	市道C622号線	2.9	6.1	不明	不明	2022		○			●			○				
12	金子18号橋	市道C624号線	2.9	6.2	不明	不明	2022		○			●			○				
13	黒須小東歩道橋(第1)	市道幹14号線	23.3	1.5	1978	46	2023				○					○			
14	寺竹西街道橋	市道C1051号線	28.1	7.0	1992	32	2022		○				●		○				
15	黒須小西歩道橋(第2)	市道幹14号線	18.5	1.5	1975	49	2023				○			●		○			
16	花ノ木橋	市道C901号線	27.3	5.0	1992	32	2023				○			●		○			
17	東町横断歩道橋	市道幹2号線	15.0	1.5	1989	55	2023				○					●	○		
18	向陽橋	市道A578号線	26.7	2.3	1985	39	2023				○				●	○			
19	金子15号橋	市道C619号線	2.9	7.2	不明	不明	2022		○						○		●		
20	西武5号橋	市道幹52号線	5.5	6.7	不明	不明	2021	○						○			●		
21	金子19号橋	市道C628号線	2.9	4.6	不明	不明	2022		○						○		●		
22	万年橋側道橋	市道A22号線	26.5	2.0	1987	37	2022		○						○			●	
23	藤沢21号橋	市道F206号線	7.1	3.7	不明	不明	2021	○						○				●	
24	宮寺4号橋	市道D141号線	7.2	1.8	不明	不明	2023				○					○		●	
25	藤沢11号橋	市道F84号線	8.0	2.0	不明	不明	2023				○					○		●	

※本一覧は今後10年間で修繕を予定している橋梁を示している。

一覽に記載のない管理橋梁についても点検計画に基づき、定期点検を実施する。

※以下の橋梁については東日本高速道路㈱との協議調整により、変更となる場合がある。

中神3号橋、西三ツ木橋、南峯橋、木蓮寺大久保橋、下谷ヶ貫橋、寺竹中道橋、寺竹西街道橋、花ノ木橋

● 修繕時期

○ 点検時期

## 10. 計画策定担当部署

入間市 都市整備部 道路整備課

〒358-8511 埼玉県入間市豊岡一丁目 16 番 1 号 TEL:04-2964-1111(代表)